

2016年10月26日

組合員活動報告 号外

「津波記憶石除幕式・ダイハツスタジアムこけら落とし」

組合員サービス課
澁谷 賢 司

2016年10月2日（日）、八戸市多賀多目的運動場（ダイハツスタジアム）におきまして、津波記憶石除幕式とオープニングセレモニーが開催されました。こちらのダイハツスタジアムは、Jリーグ加入を目指す「ヴァンラーレ八戸」のホームグラウンドとなっており、県民生協も後援しています。当日、平野理事長が津波記憶石除幕式に出席されました。



スタジアムの外の販売テント



また、スタンドの外では、県民生協システム課の皆さんが、COOP商品の販売と各種パンフレットの配布を行い、県民生協のアピール活動を行いました。その他、おいらせ町内では、軽トラ市も行われおいらせ店の周辺地区は大変にぎわいのある一日となりました！

スタジアムは、天然芝になっており観客収容人数は約 5200 人で J 3 規格に対応し、大型映像装置を備えています。また、管理棟は津波発生時に避難できる津波避難スペースを備えています。



球技場内は天然芝!!



スタジアムの様子を写し出す大型映像装置



津波避難所を兼ね備える管理棟



スタジアムの外は、多くの人で賑わっていました!



オープニングセレモニーの後、ヴァンラーレ八戸対 MIO びわこ滋賀の試合が行われました。ホーム試合という事で、たくさんのサポーターの方が訪れ駐車場も満車でした!! 昨年、おいらせ店が出店したことで、県民生協の活動の場そして地域貢献の場が広がりました。今後もますます、県民生協は地域社会への貢献の機会を増やして参ります。